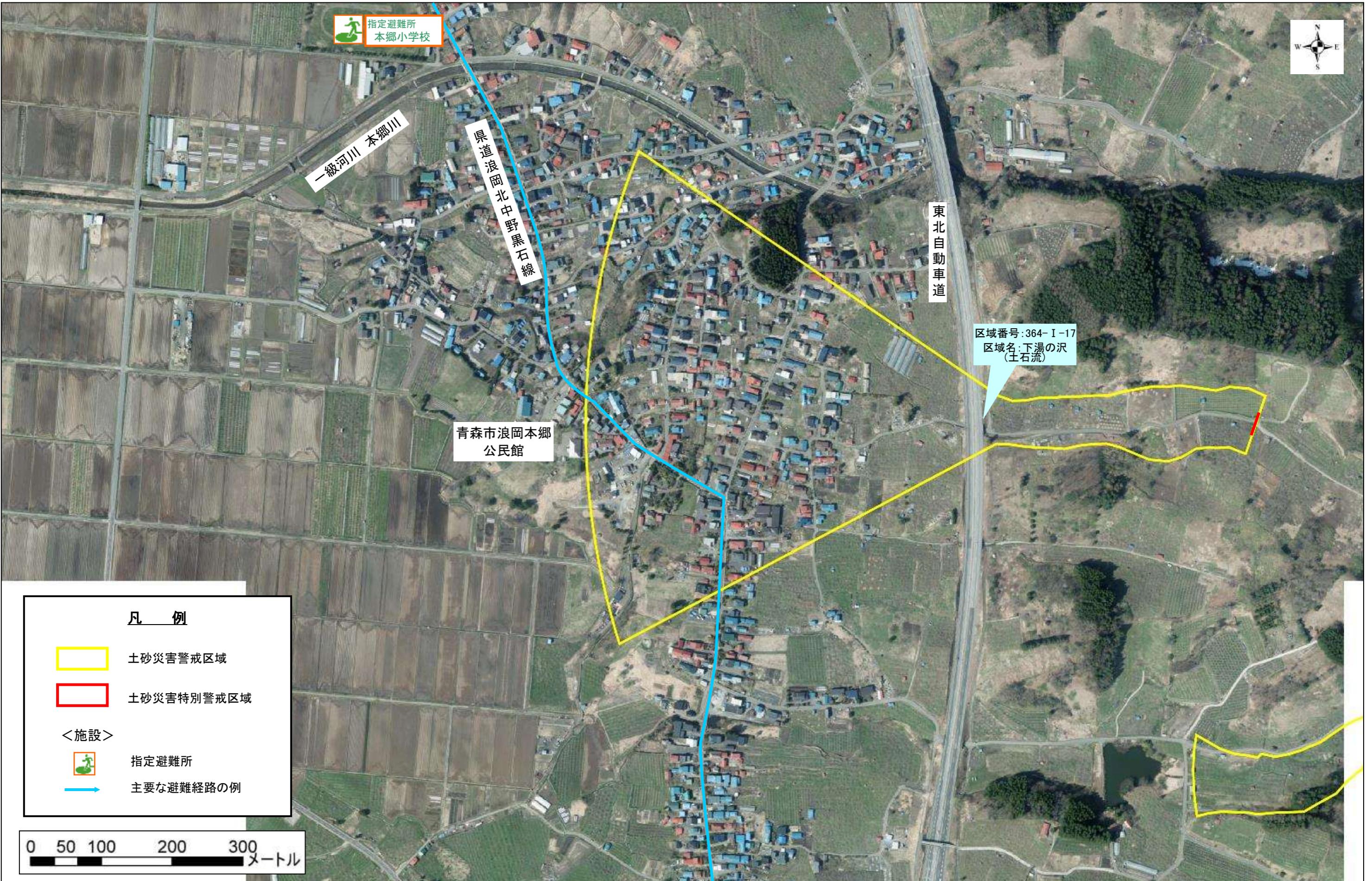


## 土砂災害ハザードマップ(本郷地区その1)



# 土砂災害に備えて

土砂災害や水害は大雨などに伴って発生しますが、青森市においても過去に繰り返し風水害に襲われており、いつどこで起きるかを正確に予測することは困難です。

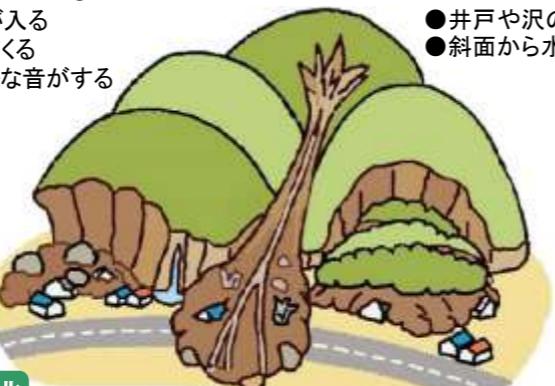
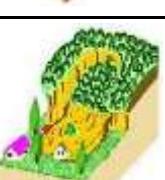
私たちは、災害が発生しそうなときや災害が発生してしまったときに被害を最小限ににくい止められるよう、日常から災害を意識し、これに対する訓練を心がけておく必要があります。

この土砂災害ハザードマップ（防災地図）は、集中豪雨などによって「がけ崩れ」「土石流」「地すべり」などが発生した場合に、危害がおよぶおそれがある範囲や、各地区的避難場所などを示した地図です。

集中豪雨などにより土砂災害などが発生するおそれがあるときには、土砂災害警戒情報及びテレビ・ラジオ等の最新情報に注意し、状況に応じて速やかに安全な場所へ避難してください。また、いざというときに備え、常日頃からあなたの家の近くの安全な避難場所やそこまでの道順を確認しておきましょう。

なお、この地図に示した区域以外のところでも土砂災害は発生することがありますので、現地の状況には十分注意し、危険を感じたら近づかないようしてください。

## ■ 土砂災害の種類と前兆

土砂災害の3つのタイプ		こんな前ぶれには要注意！
がけ崩れ	 <p>大雨によって土の抵抗力が弱まり、斜面が突然崩れ落ちる現象です。突然的に起こり、一瞬にして崩れ落ちるため、逃げ遅れる人も多く、大きな被害をもたらします。</p>	<p><b>がけ崩れの前兆</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●がけからの水がにごる</li> <li>●がけに亀裂が入る</li> <li>●小石が落ちてくる</li> <li>●がけから異様な音がする</li> </ul>
土石流	 <p>谷や斜面に堆積した土砂が、大雨によって水といっしょに一気に流れ出す現象です。流れが速く、破壊力も大きいため、甚大な被害をもたらします。</p>	 <p><b>地すべりの前兆</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●地面にひび割れができる</li> <li>●井戸や沢の水がにごる</li> <li>●斜面から水がふき出す</li> </ul>
地すべり	 <p>比較的ゆるやかな斜面で起こりやすく、地下水などの影響によって斜面全体がゆっくりと動き出す現象をいいます。場合によっては一気に滑り出すこともあります。</p>	<p><b>土石流の前兆</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●雨が降り続いているのに川の水位が下がる</li> <li>●山鳴りがする</li> <li>●立ち木のさける音、石のぶつかりあう音が聞こえる</li> <li>●川の水が急ににごったり、流木が混ざる</li> </ul>

## ■土砂災害警戒情報システム及びメール通知サービス

土砂災害警戒情報は、青森県と気象台が共同で大雨警報発表中に土砂災害(土石流や急傾斜地の崩壊)の危険度が高まった市町村ごとに発表するものであり、次のシステム及びメール通知サービスで情報提供を受けられます。

◆青森県土砂災害警戒情報システム (<https://www.dosya-keikai.pref.aomori.jp/>)

市町村ごとの土砂災害警戒情報発表を更に細分化（1km四方）した「今後の情報に留意」「注意」「警戒」「非常に危険」「極めて危険」の5段階で、危険度の補足情報が表示さ

◆土砂災害警戒情報メール通知サービスへの登録 (<https://www.dosya-keikai.pref.aomori.lan/registmail/index.html>)

青森県が提供する土砂災害警戒情報メール通知サービスに登録しますと、登録の市町村に「大雨警報」、「土砂災害警戒情報」が発表された際に登録したメールアドレスにお知らせが届きます。

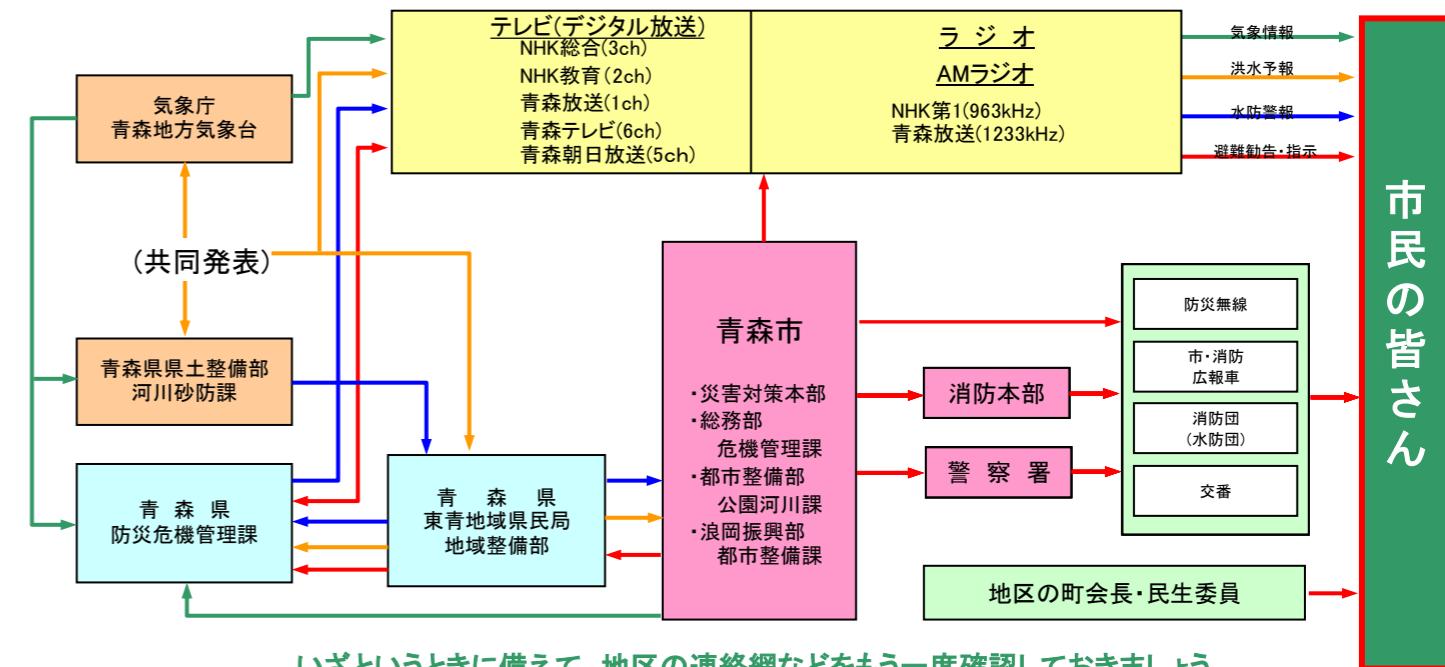
※QRコードをスマートフォン等で読み込みますと各サイトへ接続することができます。

お問い合わせ先

- 青森市 総務部危機管理課（災害避難）
  - 青森市 都市整備部 公園河川課
  - 青森市 浪岡振興部 都市整備課
  - 青森県 東青地域県民局 地域整備部
  - 青森県 墓土整備部 河川砂防課

電話番号017-734-5059  
電話番号017-752-8345  
電話番号0172-62-1145  
電話番号017-728-0200  
電話番号017-722-1111

## ■気象情報や避難情報の伝わり方



## 非常持ち出し品チェックリスト

飲料水(ペットボトル)	雨具	万一、安全な場所へ避難できない場合でも、生命を守る最低限の行動として、近くで周囲の建物より比較的高い建物(鉄筋コンクリート等の堅固な建物)の2階以上に避難するようにしてください。このとき、斜面や渓流に対して反対側の部屋にいる方がより安全です。
乾パン	ヘルメット	
缶詰	軍手	
粉ミルク	懐中電灯	
医薬品	ろうそく	
常備薬	マッチ	
貴重品	携帯ラジオ	
下着類	電池	
セーター	缶切	
タオル	ナイフ	

備品

インスタント食品	消火器				
飲料水(ペットボトル)	固体燃料				

災害の状況に応じて指定避難所が安全か事前に確認しましょう

# わが家の防災メモ